

やどりかくんの大ぼうけん

笠利町立屋仁小学校 1ねん たかし こうすけ

ぼくは、おかやどかりの「やどりか」です。しろい大きなかいがらをせおっています。きにいったばしょをみつけると、おかあさんといっしょにおうちをせおったままいどうできるので、おひっこしがとてもらくなのです。

あるなつのひ、こんなうわさをみみにしました。

「このうみのむこうには、おいしいマンゴーがたくさんなっているしまがあるらしい！まちがない。」

マンゴーのだいすきなやどりかくんは、そのしまへたびにでようとけっしんしました。おかあさんはさびしそうなかおをしましたが、いくのをゆるしてくれました。

いかだにのって、うみをわたりました。ながいあいだうみのうえでせいかつをしましたが、おうちをせおっているのであんしんです。

11日ごのばんのこと、やっとしまにたどりつきました。つきがあかるくて、いいくうかんです。すやすやねていました。

つぎのひのあさ、やどりかくんは、いいにおいでめがさめました。

「んん・・・いいにおい。ふ？ややや・・・よし！いってみよう。」

においのするほうへいきました。すると、なんと。きゃー~~~~。

やどりかくんは、70メートルのやまぶきいろのキラランキラランひかったマンゴーをみつけました。

「わあ～、たまんないなー。」

むちゅうでマンゴーにかぶりつきました。あっというまにマンゴーをたべました。

あたりをみると、トライアングルにそっくりなマンゴー、あさがおみたいなもようのマンゴー、ほしのかたちにそっくりのマンゴーなど、いろいろなマンゴーがありました。かぞえてみると、なんと、172このマンゴーがありました。

そのなかから、ちいさなマンゴーをとっておてだまあそびをしました。とてもじょうずにできたので、おかあさんにみせようとおもい、もってかえることにしました。

「おかあさんにあいたいな。」

やどりかくんはかえることにしました。おみやげに、ほしがたのマンゴーとたいこのおとがなるマンゴーをもっていきました。

かえりは、ちかくをとったふねにのせてもらいました。ふねのなかでにわとりにであいました。にわとりは、やどりかくんのちかくにきて、はなをくんくんさせながらいいました。

「んんん・・・いいにおいがするぞ。やい，やどかりこぞう。そのマンゴーをこっちによこすんだ。」

「おかあさんのマンゴー，ぜったいにわたさないぞ。」

そういったやどりかくんは，ひっしにマンゴーをかくしました。すると，するどいくちばしでにわとりがつついてきました。

がぶり・・・。

でも，やどりかくんはぶじでした。すばやくせなかのおうちにかくれたからです。いくらつついてもびくともしないので，とうとうにわとりはあきらめてどこかへいってしまいました。

12日ご，やっとおかあさんのところへかえることができました。

やどりかくんは，いままでの大ぼうけんのはなしをして，おみやげのほしがたとおとのなるマンゴーをわたしました。そして，マンゴーおてだまをおかあさんのまえでやってみせました。それから，マンゴーをたべたあとたねをうえました。

そのしまにもマンゴーのみがたくさんなることでしょうね。

